

2024年度 第2四半期（中間期）決算

富士電機株式会社

2024年10月31日

1. 2024年度 第2四半期（中間期）実績（対前年） P. 3
2. 2024年度 第2四半期（中間期）実績（対7/25予想） P. 12
3. 貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書 P. 14
4. 2024年度 業績予想 P. 17
5. 剰余金の配当 P. 20
6. 補足資料 P. 22

1. 2024年度 第2四半期（中間期）実績 （対前年）

売上高、営業損益、経常損益、純損益は過去最高を更新

（単位：億円）

	2023年度	2024年度	増減
売上高	4,917	4,974	57
営業損益 (営業利益率)	350 (7.1%)	403 (8.1%)	53 (1.0%)
経常損益	346	389	43
特別損益	49	163	115
税金等調整前 中間純損益	395	553	158
法人税等	126	175	49
非支配株主に帰属する 中間純損益	25	23	-3
親会社株主に帰属する 中間純損益	243	355	112

（期末レート：9月末）

（単位：円）

US\$	149.58	142.73	-6.85
EURO	158.00	159.43	1.43
RMB	20.46	20.46	0.00

（平均為替レート）

（単位：円）

US\$	141.00	152.63	11.63
EURO	153.39	165.95	12.56
RMB	19.75	21.15	1.40

（単位：億円）

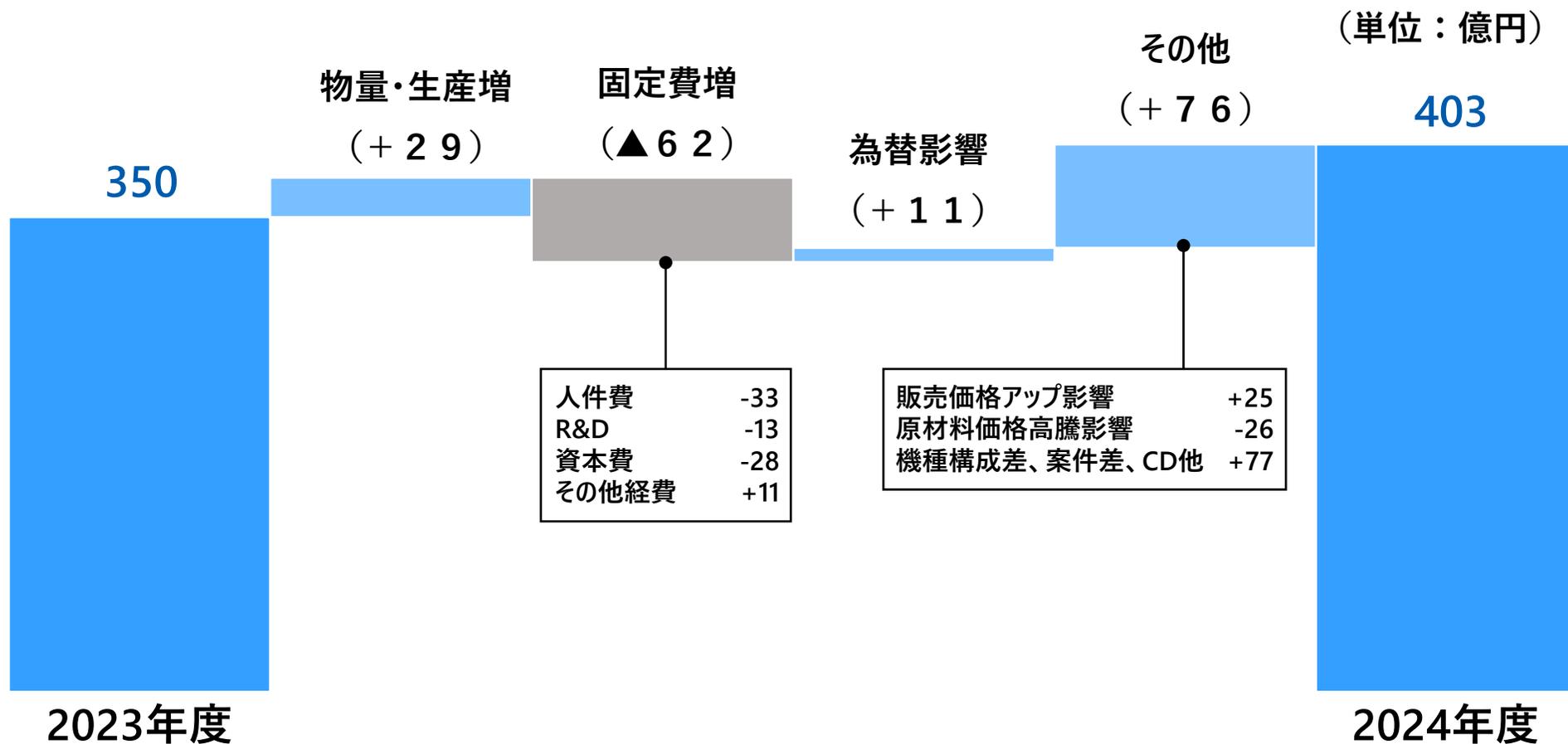
売上高増減	
海外子会社の為替換算差による減収	-4
需要増	+61
営業損益増減	
物量・生産増	+29
固定費増	-62
為替影響	+11
その他*	+76
	+53

*コストダウン、価格変動、機種構成差等

営業外損益増減	
金融収支	(-7 5 → -2)
為替差損益	(-25 18 → -7)
その他	(+22 -27 → -5)
	(-10 -4 → -14)

特別損益増減	
投資有価証券売却損益	(+118 48 → 166)
その他	(-3 1 → -3)
	(+115 49 → 163)

固定費増や原材料価格高騰による悪化影響があるものの
物量・生産増や機種構成差、コストダウン等により増益



エネルギー、食品流通で増収 エネルギー、インダストリー、食品流通で増益

（単位：億円）

	2023年度			2024年度			増減		
	売上高	営業損益	営業利益率	売上高	営業損益	営業利益率	売上高	営業損益	営業利益率
エネルギー	1,463	87	5.9%	1,476	98	6.6%	14	11	0.7%
インダストリー	1,797	52	2.9%	1,768	84	4.7%	-28	32	1.9%
半導体	1,085	168	15.5%	1,080	151	13.9%	-5	-17	-1.5%
食品流通	532	54	10.2%	583	87	14.9%	51	33	4.8%
その他	313	21	6.6%	274	17	6.0%	-39	-4	-0.5%
消去または 全社	-272	-31	-	-209	-32	-	64	-1	-
合計	4,917	350	7.1%	4,974	403	8.1%	57	53	1.0%

第2四半期（中間期） セグメント別概況①（対前年）

（単位：億円）

		2023年度	2024年度	増減	概況
エネルギー	売上高	1,463	1,476	14 +16*	<p>発電プラント 増収増益（2%増収） 再生可能エネルギー大口案件の影響等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。</p> <p>エネルギーマネジメント 増収増益（17%増収） 電力、産業及び鉄道向け変電機器の大口案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。</p>
	営業損益	87	98	11 +4*	<p>施設・電源システム 減収増益（1%減収） データセンター向け需要は堅調に推移したものの、海外における半導体メーカ向け大口案件の減少により、売上高は前年同期を下回りました。営業損益は案件差等により、前年同期を上回りました。</p> <p>器具 減収減益（9%減収） 機械セットメーカ向け需要回復の遅れに伴う需要減少により、売上高は前年同期を下回りました。営業損益は、売上高の減少と原材料価格の高騰影響により、前年同期を下回りました。</p>

*為替影響

第2四半期（中間期） セグメント別概況②（対前年）

（単位：億円）

		2023年度	2024年度	増減	概況
インダストリー	売上高	1,797	1,768	-28 -8*	<p>オートメーション 減収、損益同水準（1%減収） ファクトリーオートメーションにおける低圧インバータの在庫調整継続により、売上高は前年同期を下回ったものの、プロセスオートメーションにおける駆動制御システム等の需要増加等により、営業損益は前年同期と同水準となりました。</p> <p>社会ソリューション 増収増益（16%増収） 原子力関連の大口案件の増加等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。</p>
	営業損益	52	84	32 -1*	<p>DXソリューション 増収増益（2%増収） ITソリューションにおける大口案件の増加により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。</p> <p>設備工事 減収増益（8%減収） 前年同期の空調設備工事の大口案件影響により、売上高は前年同期を下回りました。営業損益は案件差や原価低減の推進等により、前年同期を上回りました。</p>

*為替影響

※2023年度実績は、2024年度のDXソリューションの事業組替の数値を反映しています

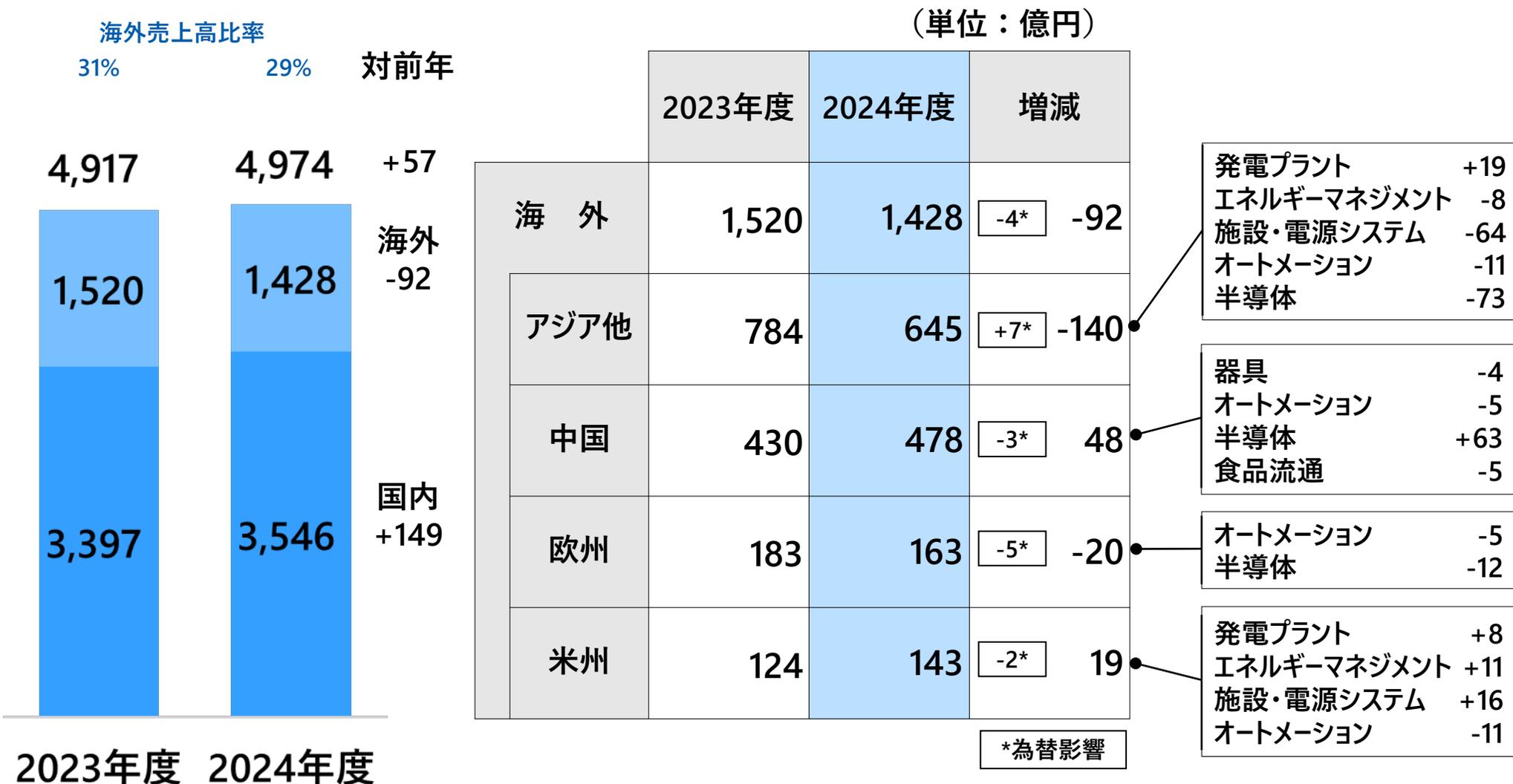
第2四半期（中間期） セグメント別概況③（対前年）

（単位：億円）

		2023年度	2024年度	増減	概況												
半導体	売上高	1,085	1,080	-5 -12*	<p>為替影響や電動車（xEV）向けパワー半導体の海外向け物量の減少があったものの、産業分野向けの物量増加により、売上高は前年同期と同水準となりました。営業損益は、生産能力増強に係る費用の増加、原材料価格の高騰等により、前年同期を下回りました。</p> <table border="1" data-bbox="911 554 1792 768"> <thead> <tr> <th></th> <th>2023年度</th> <th>2024年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産業</td> <td>498</td> <td>511</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>電装</td> <td>587</td> <td>570</td> <td>-17</td> </tr> </tbody> </table>		2023年度	2024年度	増減	産業	498	511	13	電装	587	570	-17
		2023年度	2024年度	増減													
産業	498	511	13														
電装	587	570	-17														
	営業損益	168	151	-17 +7*													
食品流通	売上高	532	583	51	<p>自販機 増収増益（5%増収） 国内の需要拡大に加え、原価低減の推進等により、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。</p>												
	営業損益	54	87	33	<p>店舗流通 増収増益（14%増収） 新紙幣発行に伴う改刷対応特需を主因に、売上高、営業損益ともに前年同期を上回りました。</p>												

*為替影響

アジア他・欧州で減収



2023年度 2024年度

※2023年度実績は、2024年度のDXソリューションの事業組替の数値を反映しています

プラントシステム案件は対前年大幅に増加

(単位：億円)

5,480

5,717

対前年
+237

プラントシステム他	+172
エネルギー	
エネルギーマネジメント	+176
施設・電源システム	+80
インダストリー	
設備工事	-125

主要コンポーネント比率

35%

1,916

半導体
(電装)

半導体
(産業)

FA*

器具

2023年度

35%

1,982

半導体
(電装)

半導体
(産業)

FA*

器具

2024年度

+65

+3%

+7%

-4%

+8%

主要コンポーネント推移

2Q対1Q

982

934

970

1,002

999

982

-17

半導体
(電装)

半導体
(産業)

FA*

器具

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

2023年度

2024年度

+5% ● 国内向け需要増

-7% ● 為替影響を除き増加

-8% ● 需要回復遅れ

+1% ● 需要回復遅れ

※FAの対象機種は、低圧インバータ、回転機、計測機器に変更しています

2. 2024年度 第2四半期（中間期）実績 （対7/25予想）

低圧インバータ、器具は需要回復遅れ、半導体（電装）は需要減継続 プラントシステム、食品流通需要増で増収増益

（単位：億円）

	7/25予想	実績	増減
売上高	4,940	4,974	+27* 34
営業損益	355	403	+5* 48
営業利益率	7.2%	8.1%	0.9%
経常損益	330	389	59
親会社株主に帰属する 中間純損益	295	355	60
純利益率	6.0%	7.1%	1.1%

	7/25予想		実績		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
エネルギー	1,490	87	1,476	98	-1* -14	11
インダストリー	1,730	62	1,768	84	+7* 38	+2* 22
半導体	1,130	149	1,080	151	+21* -50	+3* 2
食品流通	560	75	583	87	23	12
その他	260	16	274	17	14	1
消去または全社	-230	-34	-209	-32	21	2
合計	4,940	355	4,974	403	34	48

*為替影響

3. 貸借対照表 キャッシュ・フロー計算書

第2四半期（中間期） 貸借対照表（対前年度末）

（単位：億円）

資産の部	24/3/31	24/9/30	増減
現金及び預金	662	654	-7
売上債権	4,301	3,523	-779
棚卸資産	2,261	2,451	189
その他	406	503	97
流動資産 計	7,631	7,131	-500
有形固定資産	3,115	3,315	200
無形固定資産	255	260	6
投資その他の資産	1,711	1,618	-93
固定資産 計	5,081	5,193	113
繰延資産	0	1	0
資産 合計	12,712	12,325	-387

自己資本比率	47.4%	50.4%	3.0%
ネット有利子負債※1	974	497	-477
ネットD/Eレシオ※2	0.2倍	0.1倍	-0.1倍

負債・純資産の部	24/3/31	24/9/30	増減
買入債務	2,074	1,727	-347
有利子負債	1,629	1,144	-485
その他負債	2,394	2,655	261
負債 合計	6,097	5,525	-572
資本金	476	476	-
資本剰余金	460	460	0
利益剰余金	4,231	4,479	248
自己株式	-74	-74	-0
株主資本	5,093	5,340	248
その他の包括利益累計額	932	871	-62
非支配株主持分	590	589	-1
純資産 合計	6,615	6,800	185
負債・純資産 合計	12,712	12,325	-387

※1 ネット有利子負債：有利子負債- 現金及び現金同等物

※2 ネットD/Eレシオ：ネット有利子負債 ÷ 自己資本

（単位：億円）

	2023年度	2024年度	増減
I 営業活動によるキャッシュフロー	348	875	527
II 投資活動によるキャッシュフロー	-216	-258	-42
I + II フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	132	618	485
III 財務活動によるキャッシュフロー	-419	-641	-222
IV 現金及び現金同等物の期末残高	596	647	51

4. 2024年度 業績予想

営業利益率10%以上を目指す

(単位：億円)

	7/25予想	10/31予想	増減
売上高	11,140	11,140	0
営業損益	1,090	1,115	25
営業利益率	9.8%	10.0%	0.2%
経常損益	1,095	1,115	20
親会社株主に帰属する 当期純損益	805	860	55
純利益率	7.2%	7.7%	0.5%

第3～4四半期の前提為替レート

	US\$	EURO	RMB
7/25予想	¥140.00	¥150.00	¥19.50
10/31予想	変更なし	変更なし	変更なし

為替感応度※ (億円)	-0.3	0.7	1.7
----------------	------	-----	-----

*営業損益ベース (10-3月の6ヶ月影響)
US\$、EUROは1円円安変動影響、RMBは1%円安変動影響

	7/25予想		10/31予想		増減		増減要因
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益	
エネルギー	3,480	310	3,450	310	-30	0	器具の需要回復遅れを主因に減収
インダストリー	4,140	360	4,130	385	-10	25	FAの需要回復遅れにより減収も、 プラントシステムの需要増により増益
半導体	2,410	350	2,360	340	-50	-10	産業分野の中国向け需要減により減収減益
食品流通	1,060	112	1,090	125	30	13	店舗流通の需要増により増収増益
その他	550	37	560	38	10	1	
消去または全社	-500	-79	-450	-83	50	-4	
合計	11,140	1,090	11,140	1,115	0	25	

通期 連結業績概要（対前年）

（単位：億円）

	2023年度 実績	2024年度 10/31予想	増減
売上高	11,032	11,140	-166* 108
営業損益	1,061	1,115	-19* 54
営業利益率	9.6%	10.0%	0.4%
経常損益	1,078	1,115	37
親会社株主に帰属する 当期純損益	754	860	106
純利益率	6.8%	7.7%	0.9%

	2023年度 実績		2024年度 10/31予想		増減	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
エネルギー	3,428	301	3,450	310	-37* 22	-3* 9
インダストリー	4,199	343	4,130	385	-53* -69	-7* 42
半導体	2,280	362	2,360	340	-74* 80	-9* -22
食品流通	1,073	88	1,090	125	17	37
その他	632	43	560	38	-72	-5
消去または全社	-579	-76	-450	-83	129	-7
合計	11,032	1,061	11,140	1,115	108	54

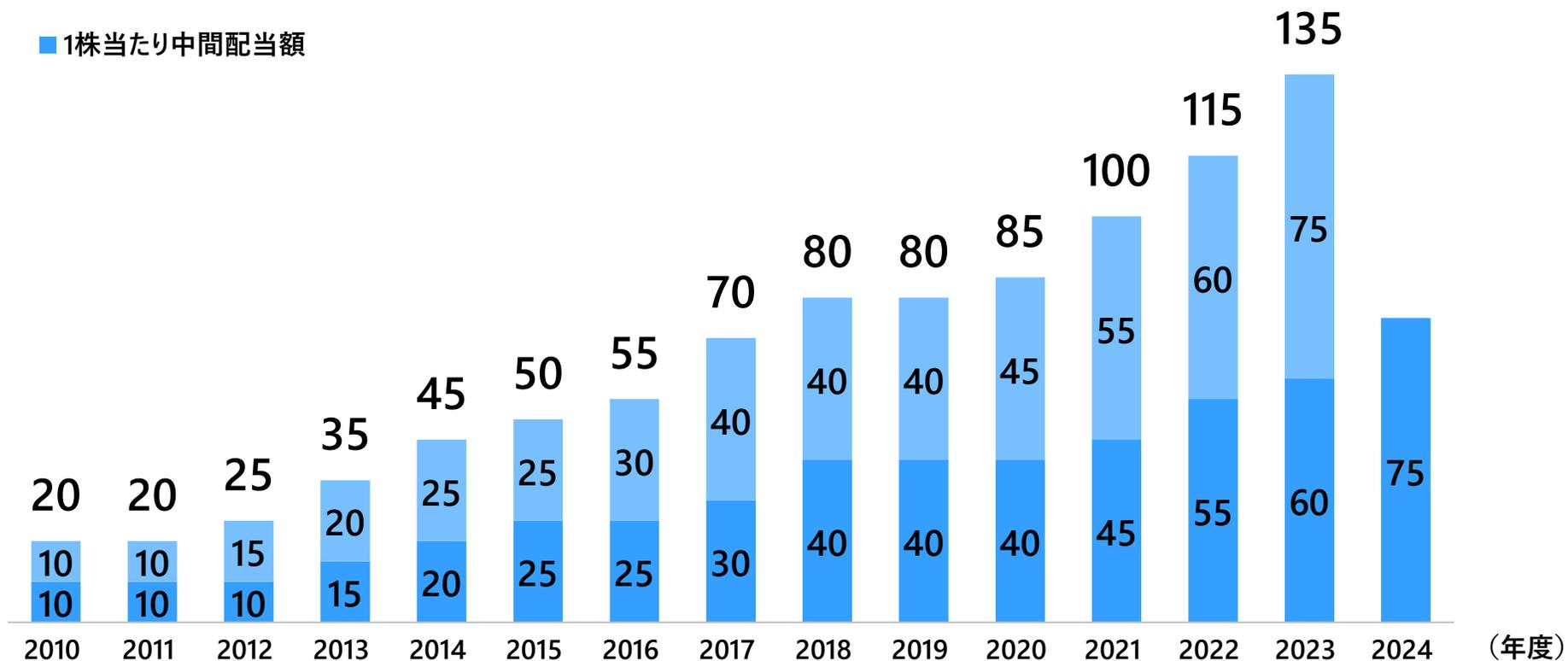
*為替影響

5. 剰余金の配当

中間配当は1株あたり75円に決定

(単位：円)

- 1株当たり期末配当額
- 1株当たり中間配当額



配当性向	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
	18.9%	24.2%	13.6%	25.5%	23.0%	23.3%	19.2%	26.5%	28.4%	39.7%	29.0%	24.3%	26.8%	25.6%

※2010年度から2018年度上期まで(株式併合前) は5株当たり配当額

6. 補足資料

器具受注高

	2Q (対1Q)	2Q (対前年)
全体	+1%	+13%
国内	+2%	+18%
海外	-1%	+4%

上期 (対前年)
+8%
+8%
+8%

低圧インバータ受注高※

全体	+16%	+3%
国内	+13%	+39%
海外	+17%	-10%

-8%
+7%
-15%

半導体受注高

全体	-1%	+1%
産業	-7%	+6%
電装	+5%	-3%

+5%
+7%
+3%

自販機受注高

全体	-4%	+10%
----	-----	------

+5%

※2023年度実績は、2024年度のDXソリューションの事業組替を反映しています

1. 本資料は監査法人によるレビュー手続の対象外であり、本説明会の時点において、監査法人によるレビュー手続は終了していません。
2. 本資料及び本説明会に含まれる予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は、将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
3. 本資料は、情報の提供を目的とするものであり、弊社の株式の売買を勧誘するものではありません。
4. 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。